

市政懇談会等による市民の皆さんからの提言等の内容

大綱	施策	市民からの提言等発言内容		地区	提言方法	
		提言等の要旨	提言等の内容			
1 豊かな市民生活を実現する産業の振興	1 地域活力を担う水産業の振興	越喜来湾の石積み堤防を利用し蓄養を検討してほしい	磯焼けが深刻な問題となる中、湾内の水環境保全を考慮すると、生け簀養殖に対しては湾内汚染の懸念があります。越喜来湾の石積み堤防の残骸を利用したアワビ等の蓄養の可能性について検討できないでしょうか。	越喜来	懇談会	
		磯焼け対策を具体的に進めてほしい	大学の教授が実証実験をするために海藻のサンプルを持ち帰ったと聞きましたが、その結果などはどうなったのでしょうか。磯焼けについては、具体的な対策内容などを示してほしいです。	末崎	懇談会	
		漁業を継続できるよう対策を講じてほしい	温暖化の影響で貝毒が続き、海藻が減少し、ウニやアワビも減っているため、漁業をなりわいとす人たちが漁業を継続するのが難しくなっています。対策を講じてほしいです。	立根	懇談会	
		魚市場を店舗化し、飲食店の営業等を可能にしてほしい	宮古、気仙沼、塩釜のように魚市場を市民の台所のように店舗化したり、廉価なものを提供できる飲食店が営業できるようにしてほしいです。産業の焦点化や、漁業に携わることを誇れるような意識醸成を図ってほしいです。	立根	提言票	
		廃校を利用した陸上養殖や水耕栽培等を検討してほしい	気候変動で水産業に影響が出る中、石巻では養殖場が建設され、岡山大学では海のないモンゴルで魚の養殖に成功しているそうです。福島では水槽内でサンマ継代飼育に成功しているという事例もあります。そういうことを参考に、大船渡でも廃校のプールを活用してウニやアワビ、魚の養殖に取り組んではどうでしょうか。また、教室を使用した水耕栽培なども考えられるので、廃校の有効な活用方法を考えていければいいのではないのでしょうか。	大船渡	懇談会	
		漁業経営の安定支援に関する具体的な対策について説明してほしい	漁業経営の安定支援の具体策を説明してほしいです。	吉浜	懇談会	
	2 地域特性を生かした農林業の振興	個人農業者への支援と耕作放棄地への鳥獣対策支援を行ってほしい	吉浜漁協の定置網への支援を強化してほしい	吉浜漁協は定置網などで大きな被害を受けており、支援が必要だと考えます。県や市が十分に支援してほしいです。	吉浜	懇談会
			越喜来地区等の被災跡地には雇用を生む事業がある一方、立根地区には事業が何もないと感じています。立根地区では個人で農業をしている人が多く、日頃市地区の農業団体には支援金が出ていると聞いていますが、個人の農業者への支援はほとんどありません。さらに、立根地区では耕作放棄地が増えており、このままだと鳥獣対策が大変になると思うので、こうした支援も検討してほしいです。	立根	懇談会	
			立根地区で休田を活用し、椿植栽と関連企業誘致を進めてほしい	観光施策は地域密着型であるべきで、末崎地区の椿植栽に続き、立根地区でも休田を活用して椿を植え、椿油など関連企業の誘致を考えてほしいです。	立根	懇談会
			椿植栽の目的別マニュアル（観賞用・椿油採取用等）の作成及び市民周知をしてほしい	大船渡市の花である椿を休耕田に植えて椿油を採取しようと考え、農林課や椿館、農業改良普及センターに問い合わせましたが、すぐに適切な情報が得られませんでした。観賞用と椿油採取用で植栽間隔が異なるため、農林課でマニュアルを作成し、情報提供を一元化すべきだと思います。	日頃市	懇談会
	全国椿サミットを契機に椿活用と関連事業への取組方を明らかにしてほしい	全国椿サミットを契機とした、椿の活用方法や、椿関連事業への取組方など市の考え方を明らかにしてほしいです。	末崎	懇談会		

1 豊かな市民生活を実現する産業の振興	2 地域特性を生かした農林業の振興	<p>廃校を利用した陸上養殖や水耕栽培等を検討してほしい（再掲）</p>	<p>気候変動で水産業に影響が出る中、石巻では養殖場が建設され、岡山大学では海のないモンゴルで魚の養殖に成功しているそうです。福島ではサンマを稚魚から養殖することに成功しているという事例もあります。そういうことを参考に、大船渡でも廃校のプールを活用してウニやアワビ、魚の養殖に取り組んではどうでしょうか。また、教室を使用した水耕栽培なども考えられるので、廃校の有効な活用方法を考えていければいいのではないのでしょうか。</p>	大船渡	懇談会
		<p>鹿対策のアドバイスをしてほしい</p>	<p>自給自足をしている人に対し、鹿対策のアドバイスができる窓口があれば教えてください。また、柵への電気設置が高価であるため、素人でも設置でき、安価な製品の提案などをしてほしいです。</p>	大船渡	提言票
		<p>鹿などの駆除対策の現状について教えてください</p>	<p>鹿などの駆除対策について、現状を教えてください。</p>	大船渡	提言票
		<p>市の林業振興の方針について説明してほしい</p>	<p>農業には支援が見られる一方で、林業に関する取組が見えにくいと感じます。林業振興についての方針を説明してほしいです。</p>	吉浜	懇談会
	3 にぎわいあふれる商業・観光の推進	<p>穴通磯の案内看板や駐車場、遊歩道の改善を進めて観光客誘致をしてほしい</p>	<p>穴通磯について、案内看板が少ないことや狭い駐車場、歩きにくい遊歩道、さらに松の木が枯れているなどの問題があります。観光客誘致のため、これらを改善することにより、観光客誘致につながると思います。</p>	末崎	懇談会
		<p>館ヶ崎角岩岩脈のジオサイトとしての見直しを提案したい</p>	<p>三陸ジオパークのジオサイトとして登録されている館ヶ崎の角岩岩脈について、4年前の市政懇談会でたどり着けないので整備したらどうかと提案したところ、単独のスポットではなく基石全体のジオパークのストーリーとして取り組むという回答でした。館ヶ崎の角岩岩脈は震災による地盤沈下で整備できないという理由でしたが、最近の地盤上昇によりその理由は成り立たないと思われます。また、2014年9月に鹿児島県で行われた日本地質学会の学術大会で、実は角岩ではないのではないかとの調査結果が発表され、学術的な疑問もあるため、再検討の上でジオサイトから外すべきではないのでしょうか。</p>	日頃市	懇談会
		<p>観光客に向けて、魅力ある盛駅にしてほしい</p>	<p>盛駅は三陸鉄道の発着駅として観光客が訪れますが、観光アピールや魅力向上に向けた対策が必要です。テレビなどのメディアにも取り上げられず、お土産を買う場所もないため、盛駅をもっと魅力的な場所にできないか考えてほしいです。</p>	盛	懇談会
		<p>観光客に向けて、盛駅周辺の花壇の手入れをしてほしい</p>	<p>震災後、駅前の花壇が荒れていたため、近所の人と花を植えてきましたが、現在は高齢の二人だけで管理しており、限界に近い状態です。市の花壇なので、市の方で対策をお願いしたいです。</p>	盛	懇談会
		<p>大船渡市の移住者支援制度をもっと受け取りやすく改善してほしい</p>	<p>今年6月に東京から移住した際、大船渡市の移住者支援制度は要件が厳しいと感じました。例えば、陸前高田市では佐々木朗希選手の応援団体に所属すれば支援金が受け取れるというような支援メニューがあります。関東圏からの移住者が増えるためにも、支援金を受け取りやすくすることが重要だと思います。</p>	立根	懇談会
		<p>三陸沿岸道路の利用者が大船渡市に立ち寄るような仕掛けをつくってほしい</p>	<p>三陸沿岸道路の開通により、多くの人が大船渡市に寄らず、釜石市や陸前高田市に流れていると言われているので改善してほしいです。</p>	立根	懇談会
		<p>「潮風トレイル沿いのトイレ整備を進めてほしい</p>	<p>潮風トレイルで綾里崎などを歩いている人たちの多くが、トイレの必要性を感じていると聞いています。現在、トイレは三陸鉄道綾里駅や田浜・野々前地区の漁港にあるが、時間帯によっては使えないことがあります。既存のトイレの有効活用や新たなトイレの整備を進めてほしいです。</p>	綾里	懇談会
		<p>綾里地区にキャンプ場を指定してほしい</p>	<p>先日、港の緑地広場でフランスの女性がキャンプをしていたが、綾里地区にはキャンプができる場所がない。市からキャンプ場を指定してもらえると嬉しい。</p>	綾里	懇談会

1 豊かな市民生活を実現する産業の振興	3 にぎわいあふれる商業・観光の推進	外国人観光客や訪問者へのサポート体制を整備してほしい	昨年8月、潮風トレイルを歩いて相馬市から来たアメリカ人ハイカーに「宿泊させてもらえないか」と言われ、断るのも気が引けたので泊めたことがありました。外国人が来訪した際のサポート体制を整備してほしいです。	綾里	懇談会
		ジオサイトの看板を整備し、案内を充実させてほしい	ジオサイトには、市の教育委員会が設置した看板と、三陸ジオパーク事務局が設置した看板があり、後者は設置状況が不安定です。吉浜の津波石と津波記念碑の混同や、樋口沢ゴトランド紀化石産地の場所が不明瞭であるなど、改善が必要です。ジオパーク推進のため、すべてのサイトに分かりやすい看板を整備し、案内を充実させるべきだと思います。	日頃市	懇談会
		夏虫山、大窪山、元山をジオパーク、ジオサイトに加えてほしい	観光推進のため、三陸ジオパークやみちのく潮風トレイルの活用が重要だと思います。人々の交流があり良いことだと感じています。ジオパークも広めていくべきで、地学的な観点から夏虫山、大窪山、元山をジオパークやジオサイトに加えてほしいです。	越喜来	懇談会
		観光客を碁石海岸や穴通磯へ導く方法を検討してほしい	観光客を碁石海岸や穴通磯に誘導するための方策を考えてほしいです。	末崎	懇談会
		市外から人を呼び込み滞在させる方策を考えてほしい	大船渡の豊かな海や碁石海岸等の観光地を活かして、市外から人を呼び込み、滞在させるように考えてほしいです。	立根	懇談会
		五葉山をジオサイトにするため、ゴヨウザンヨウラクの取り扱いについて慎重に検討してほしい	五葉山をジオサイトにするためにはジオストーリーが必要で、三陸ジオパークの「オンリーワンの生態系」の一つとして、五葉山にしか咲かないゴヨウザンヨウラクを組み込む方法を考える必要があると思います。固有種であるため、盗難のリスクもあり、咲いている場所を公開するかどうかを慎重に検討しながら、ゴヨウザンヨウラクの取り扱いについて考えてほしいです。	日頃市	懇談会
		大船渡市への移住者を増やすための工夫をしてほしい	インターネットニュースで県内14市中、大船渡市への移住が最下位だと報じられていました。移住者を増やそうとするのであれば、様々な工夫をする必要があると思います。	立根	懇談会
		ふるさと納税返礼品開発のために補助金活用を使いやすくしてほしい	ふるさと納税による税収は重要な財源となるため、より魅力的な返礼品を作る必要があります。しかし、企業は人件費や原料確保、物価高騰の影響で資金が足りず、製品開発や生産機器の購入に回す余裕がありません。補助金や助成金をもっと使いやすくし、詳細な説明をする必要があると思います。また、返礼品の製造やPRに対する補助予算の増加とその有意義な活用を求めます。	赤崎	提言票
		旅行者や学生向けイベントの活用で人流を作る仕組み作りを進めてほしい	人を定住させるのは難しいです。むしろ、旅行者や学生向けのイベント（野球やサッカーの大会など）を活用し、球場や旅館・ホテル組合とタイアップしてまとまった人流を作ることが重要だと思います。安比のような取組を参考にし、大会や研修会などの機会を創出する仕組み作りをしてほしいです。	赤崎	提言票
		市内でお金を使える場所を増やしてほしい	現在、お金を使う場所が都市圏（盛岡、仙台など）やネットに偏っています。市内でお金を使う場所を増やすことが必要です。	赤崎	提言票
		天神山を観光名所にしてほしい	天神山を観光名所にするのを提案します。50年前は、天神山から大船渡の海が見渡せましたが、今は木が大きくなり海が見えなくなっています。子どもたちの遠足の場所や、他から来たお客さんを連れていける場所として、海が見えて花がきれいな観光名所にするのができればと思います。	盛	提言票
		まちに若者が楽しめる店舗がほしい	「若者に魅力あるまち」という点で、カラオケ店がないのは少し残念です。	立根	提言票
		五葉山に係る予算を増加してほしい	五葉山のジオサイト登録とその維持管理にもっと予算を充ててほしいです。	日頃市	提言票
みちのく潮風トレイルと三陸ジオパークの違いを明確にし、市民に周知してほしい	みちのく潮風トレイルと三陸ジオパークの違いについてきちんと周知してほしいです。	吉浜	懇談会		

1 豊かな市民生活を実現する産業の振興	4 地域経済を支える地場起業の振興	企業誘致と地元企業の認知度向上に注力してほしい	年少人口や生産年齢人口の定着には、働ける場所や企業の誘致が不可欠です。有名企業や安定した高収入の企業があれば、若い世代は流出せずに残ります。三陸道や港を活かした企業誘致が必要です。また、地元企業の認知度向上のためにCMやパンフレット、リクルート活動の補助やタイアップが求められると思います。	赤崎	提言票
		赤崎地区で商売をする機運を高めるとともに、日常的な買い物ができる場所を作る取組をしてほしい	震災後、「土砂がなくなっていくちはまちづくりを考えなくていい」という市の対応が原因で、地区内に商売をやめた人たちがいます。やる気がないのではなく、このままでは商売ができないと感じたからやめたのです。この地区の人たちは、日常的な買い物ができる場所を求めていますので、この地区で商売をする機運を高めるような取組をしてほしいと思います。	赤崎	懇談会
		産業を絞って強化し、市内の商業施設や子育て支援を充実させてほしい	後継者がいなくなり、商業施設も厳しい状況です。サンリアに子育て支援施設が開設されたものの、市内には衣服を買う場所もないですし、どこにも楽しさがありません。産業については、一つに絞って強化してほしいと思います。	立根	懇談会
		越喜来地区のトマト栽培施設で地元の人を雇用してほしい	越喜来地区にトマト栽培施設が整備されていますが、そのための地元企業への工事発注や、整備後の地元雇用が期待されます。地元の人を雇用してほしいです。	越喜来	懇談会
		産業支援と企業誘致の具体的な取組を実施してほしい	企業誘致を含め、第一次、第二次、第三次産業を支援する具体的な取組を実施すべきだと思います。	立根	提言票
		産業振興の積極的な取組をしてほしい	市政運営としては産業振興が最重要であり、その積極的な取組に期待しています。	吉浜	懇談会
	5 雇用の創出と安定	産業支援と企業誘致の具体的な取組を実施してほしい	企業誘致を含め、第一次、第二次、第三次産業を支援する具体的な取組み実施すべきだと思います。（再掲）	立根	提言票
		下水道処理場で行っているような水耕栽培の取組を市内の他の場所でも増やしてほしい	下水道処理場の敷地で企業がレタス等の栽培をしているということですが、同様の取組を市内の他のところでも増やしてみてもいいでしょうか。	立根	懇談会
		若者が大船渡で暮らせる産業を創出してほしい	若者が大船渡で暮らせるような産業が欲しいです。	立根	懇談会
		近隣市の工場誘致や拡張などの成功例を参考に、若者が夢を持てるような施策を実施してほしい	今年5月、岩手日報に「将来消滅する可能性がある26市町村」の中に大船渡市が含まれていると報じられ、衝撃を受けました。その根拠を知りたいです。また、市長が説明した施策で若者が夢を持てるかについては疑問で、釜石市や遠野市が半導体工場誘致に成功した良い例があるので、発想を転換して若者が夢を持てる施策をお願いしたいです。	立根	懇談会
		水素プラントを誘致し、水素エネルギーを活用したまちづくりを進めてほしい	福島県浪江町で稼働している水素プラントを大船渡にも誘致し、北東北への水素出荷拠点を目指してはどうかと思います。豊田市やパナソニックが進める水素を活用したまちづくりのように、大船渡も積極的に水素エネルギーを活用した施策を進めるべきだと考えています。	大船渡	懇談会
		大野地域の衰退を防ぐため、働く場所を増やし、若者が帰って来られるまちづくりを進めてほしい	大野地域は少子高齢化と後継者不足により、耕作放棄地や遊休農地が増え、限界集落化が進んでいます。現在、住民は48人で平均年齢は58歳、農業従事者は少なく、後継者がいる世帯も少ないです。地域の衰退は、働く場所がないため若者が市外に転出してしまい、帰ってこないことが原因だと考えます。このようなまちづくりの話はもっと早く共有してほしいです。	猪川	懇談会
		若者の大船渡定着のため、産業育成及び人材育成を進める必要がある	若者を大船渡に定着させるために、産業育成と人材育成が必要だと思います。	赤崎	懇談会
		若者の定着を促進する取組を行ってほしい	人口減少を食い止めるには若い人の定着が重要だと思います。難しい部分もあるかと思いますが、若者が定着するような取組を行ってほしいです。	赤崎	提言票

1 豊かな市民生活を実現する産業の振興	5 雇用の創出と安定	企業誘致と地元企業の認知度向上に注力してほしい（再掲）	年少人口や生産年齢人口の定着には、働ける場所や企業の誘致が不可欠です。有名企業や安定した高収入の企業があれば、若い世代は流出せずに残ります。三陸道や港を活かした企業誘致が必要です。また、地元企業の認知度向上のためにCMやパンフレット、リクルート活動の補助やタイアップが求められると思います。	赤崎	提言票
		市有地の適切な管理と有効に活用してほしい	永浜・山口の広大な工業用地や富岡の旧総合公園予定地の適切な管理と有効な活用をお願いします。	蛸ノ浦	懇談会
		永浜・山口工業用地の適正な管理と企業誘致を進めてほしい	永浜・山口工業用地は、雑草が生え、道路付近にゴミが捨てられている状況です。草刈りなどを実施するとともに、企業誘致等を検討してほしいです。	赤崎	提言票
		永浜・山口工業用地の効果的な活用を進めてほしい	永浜・山口工業用地を効果的に活用してほしいです。	赤崎	提言票
		誘致企業の地元雇用状況や経済効果の市の評価を示してほしい	「銀河農園」の地元雇用や経済効果についてどのように評価しているか、どこで販売しているかなどを教えてください。	末崎	提言票
		企業誘致の取組を周知してほしい	企業誘致などの動きを周知してほしいです。	大船渡	提言票
		市内の働く場所の確保と対策を講じてほしい	少子高齢化や後継者不足が問題になっていますが、子はいるものの、市内に仕事がないため帰ってきません。市内に働く場所がありません。対策を講じてほしいです。	猪川	提言票
		外国人労働者受け入れ体制を整備してほしい	人口減少により、1次産業を支える労働力が不足しており、この問題は今後さらに深刻化する可能性があります。これに対処するためには、外国人労働者の受け入れが必要です。行政として、外国人労働者を受け入れる体制を整備してほしいです。	吉浜	提言票
2 安心が確保されたまちづくりの推進	6 ともに支え合う地域づくりの推進	活動内容に応じた、市民活動団体へ支援をしてほしい	大船渡市食生活改善推進員団体協議会は、数年前に市からの補助金が切られました。良い活動をしている団体なので、支援があればもっと活動ができると考えており、頑張る団体への支援をお願いしたいです。	立根	懇談会
		市民や地場企業と協力し、空地の草刈りや道路の除草の取組を広めてほしい	空地の草刈りや道路の除草は市民が行っており、一斉清掃にも限界があります。地場企業も含め、市内全体で協力する取組を広めてほしいと考えています。	立根	懇談会
		高齢化が進む地域の現状を市が理解し、実行可能な計画を策定してほしい	住人の高齢化により地域のコミュニティは力を失い、役員になれる人がいない状況で苦勞しています。高齢者ばかりの現状を市が理解し、実施できる計画を策定して現場に示してほしいです。	大船渡	懇談会
		五葉山のジオサイト登録に向けて、行政と民間が協力する仕組みを作り、ボランティアの協力体制を強化してほしい	五葉山を新たなジオサイトに登録するため、勉強会や活動が進んでいます。山の管理は自然保護管理員や「しゃくなげ荘友の会」が行い、釜石と大船渡が交代で事務局を担っていますが、人手不足が問題です。重要なのは民間とのパートナーシップで、ボランティアの協力を受け入れ、協力体制を築くことです。今後のまちづくりでは、行政と民間が協力する仕組み作りが重要だと考えます。	日頃市	懇談会
		募金活動の効率化と透明性を高め、大船渡市全体で募金に応じている世帯の割合についても情報を共有してほしい	石橋の行政連絡員として、募金活動に理不尽さを感じています。募金の時期がバラバラで効率が悪く、一部の地域では公民館が一括して募金を集める工夫をしているが、強制ではないものの年金暮らしの世帯には同調圧力を感じます。また、領収証の印刷費用が募金額を超えていることや、緑の羽根、赤い羽根の配布が無駄だと感じています。大船渡市全体で募金に応じている世帯の割合についても知りたいと思っています。	日頃市	懇談会
		地区運営組織を構築する際の主体やスケジュールについて、詳細を教えてください	地区運営組織を構築する際の主体は市か、各地域なのかを教えてください。また、いつまでに進めるのかなどのスケジュールの詳細を教えてください。	盛	懇談会
		スクールガード報酬を見直してほしい	スクールガードの報酬を見直してほしいです。	盛	懇談会

2 安心が確保されたまちづくりの推進	6 ともに支え合う地域づくりの推進	選挙掲示板の場所を移動する場合は、地域公民館側への事前相談を行い、地域の実情に合った場所を設定してほしい	先の国政選挙で、石橋地域の選挙掲示板が公民館長に無断で約100メートル南に移動されました。移動するならば、地域の実情に合った場所を提案できたはずであり、長年慣れ親しんだ掲示板の場所変更には、公民館側へ相談するようにお願いします。	日頃市	懇談会
		公民館の活用による地域支援を検討してほしい	市政懇談会での提言に対して、議事録のようなもので市民に報告をしてほしいです。また、「資金等の援助」や「若者と語り合う場の提供」に関して、公民館を地域のコミュニティ拠点として活用するのはどうでしょう。地域の困りごとや孤立を解消する場所として公民館をより活発に活用し、相談できる場所として機能させることは、地域のつながりを深めるために非常に有益です。特に、高齢者や子育て中の家庭など、地域で支援が必要な人々にとって、そういった場所が提供されることで安心感が生まれます。後藤新平の言葉にあるように、地域の人々が助け合い、支え合う精神を実践することは、地域活性化に欠かせません。藤沢町の実践例を参考にし、成功事例を取り入れることで、大船渡市でも新しい展開が期待できるのではないのでしょうか。検討してほしいです。	立根	提言票
		野形公民館（むらづくり研修施設）のトイレの洋式化を進めてほしい	潮風トレイルのガイドさんから頼まれて、野形公民館を開放してトイレを貸し出しています。その際、お客さんから洋式のトイレがないかと聞かれることが多いです。野形公民館は市の水産課が所管する施設ですが、今後、高齢化も考慮してトイレの洋式化を進められないか検討してほしいと思います。	綾里	提言票
		旧三陸町と大船渡市の地域公民館の統一的な組織づくりを進めてほしい	大船渡市の行政区と旧三陸町の行政区における「地域公民館長」の役割には、違いがあります。旧三陸町では、部落会があり、そのうちの当職が「部落公民館長」で、責任を持たない立場でした。そのため、その人の名前で行われた合意書への署名押印は無効に等しいものです。合併の際に、市と三陸町間で調整できなかった事項の一つであり、この点については統一的な組織づくりを進めるべきだと考えます。	吉浜	提言票
	7 結婚支援と子ども・子育て支援の充実	市の中心部だけでなく、他の地区にも子どもたちの遊び場を整備してほしい	サンリア内にDACC0ができて喜ばれていると聞きました。綾里地区では、昨年度からワークショップが開催され、「子どもの遊び場がない」という声が多くありました。高齢者も、にぎわいや交流の場を作りながら地域全体で子どもたちを支えるために協力したいと考えているので、市の中心部だけでなく、他の地区にも遊び場を整備してほしいです。	綾里	懇談会
		結婚相談所の活動をもっと積極的に進め、結婚支援対策を強化してほしい	出生率や人口減少を考慮して、結婚を支援する対策が必要です。結婚相談所があるものの活動があまり進んでいないため、もっと積極的な取組をお願いしたいです。	大船渡	懇談会
		病気の子どもの預けられる場所を設置し、子育て世帯が安心して働けるような支援施策を進めてほしい	子育て世代が子どもを保育園に預けて働いている中で、子どもが熱を出した際に仕事を休んで看護しなければならない問題があります。これにより、企業も家庭も経済が成り立たないことがあるため、子育て世帯をサポートする施策が必要だと思います。例えば、病気の子どもの預けられる場所を増やし、親が働き続けやすくする支援があれば、企業や保護者にとってもメリットがあると考えます。大船渡市独自の施策で、働きやすい環境を作ることが求められます。	大船渡	懇談会
		学校において、男女の役割や社会的責任、子どもを産む意味等を子どもたちに教育してほしい	結婚や子育て、家庭教育の重要性を若い世代に理解させるためには、学校教育で早い段階から男女の役割や社会的責任について教えることが大切だと考えています。特に、男性と女性の違いや、なぜ子どもを産むのかという意味を伝え、子どもたちが自分の役割や使命感を自然に感じるように教育することが重要です。小学3年生が使う「わたしたちの大船渡」という教科書に、そういうことを盛り込み、学校でも使命感を教えていけばいいと思います。	大船渡	懇談会
		市内の保育所の一法人化を進めてほしい	現在、市内の保育施設は園児の確保が難しく、特に小規模保育園の運営が厳しい状況です。例えば、蛸ノ浦保育園は来年閉園する予定であり、小規模でも地域に必要な施設だと考えています。また、法人経営の保育園は赤字を出せば閉園せざるを得ませんが、市が経営する施設は補填があるため不公平に感じます。陸前高田市や遠野市のように、市が複数の保育所を一法人で経営する方法を導入し、経営効率を高めるべきだと考え、一法人化に向けた市の支援をお願いします。	日頃市	懇談会

2 安心が確保されたまちづくりの推進	7 結婚支援と子ども・子育て支援の充実	より魅力ある子ども・子育て支援を実施してほしい	他自治体と比較すると大船渡の出産祝金の額はどのような状況なのでしょう。「こどもまんなか」ということで、大船渡にもう一声、魅力ある施策があればと感じています。	日頃市	懇談会
		放課後児童クラブの具体的な課題解決策を示してほしい	6月議会の議会だよりで、放課後児童クラブの課題解決について、部長は「各保護者会単独で解決するのは難しい」と述べつつ、「課題はどのクラブにも当てはまることから、全体的な調整で解決の糸口を見出せる可能性がある」とも言及しています。具体的な課題解決策を示して欲しいです。	越喜来	懇談会
		放課後児童クラブの法人化を進めてほしい	8月の放課後児童クラブの保護者対象の意見交流会で、クラブの法人化が議論されました。様々な問題解決のために法人化を進めるべきではないでしょうか。	越喜来	懇談会
		保育料の無償化を進めてほしい	大船渡市の施策について、補聴器購入補助は県内でも進んでいるが、保育料の無償化は他自治体と比べて遅れていると感じます。これらの施策を充実させてほしいです。	越喜来	懇談会
		結婚支援の取組を見直し、効果的な方法を検討してほしい	結婚支援については、現状の取組が変わりばえせず、市内の男性が困っていると聞いています。他地域では様々な工夫がされているので、それらを参考にし、もっと効果的な取組を検討してほしいです。	立根	提言票
	9 地域福祉の充実	高齢者や障がい者向けの交通網整備を検討してほしい	越喜来地区は坂道が多く、高齢者にとっては歩行が困難です。デマンド交通は事前予約が必要のため、タクシーを利用する人が多く、負担が大きいです。年を取って運転ができなくなっても住み続けられるよう、より便利な交通手段が必要だと思えます。高齢者や体の不自由な方、小さな子どもを持つ家庭が安心して暮らせる交通網の整備を検討してほしいです。	越喜来	懇談会
		障がい者の意見を反映してほしい	計画には、自分のような障害者の意見を反映させてほしいです。また、市主催の会合では大船渡高校や大船渡東高校の意見は聞いているが、気仙光陵支援学校の意見は聞いていない状況ですので、学生の意見聴取が難しい場合、教職員にその役割を担ってもらうなどして意見を聴いてほしいです。	赤崎	懇談会
		高齢者・子どもに緊急時用の笛を配布してはどうか	高齢者や子供に笛を持たせると良いのではないかと思います。事故や体調不良などの際に笛を吹けば、周りに助けを求められます。簡単なことですが、安心感が増すと思えます。	盛	懇談会
		気仙3市町が連携した敬老会の仕組みを作してほしい	現代社会では70歳代の多くの人々が元気に過ごしているため、敬老会の対象年齢を77歳以上に変更しても良いと思えます。また、気仙3市町の敬老会参加をフリーにし、自分の出身市町の敬老会に参加できるようにすることを提案します。3市町が連携し、相互に参加できるような仕組みを作ってはどうか。	立根	提言票
		高齢者の移動手段の確保や交流意欲を高める支援を強化してほしい	65歳以上の方が40%以上を占める中で、認知症の増加が懸念されます。人口減少や高齢化を踏まえ、高齢者が元気に生活できるまちづくりを進めれば、高齢者も社会に貢献できると考えます。行政連絡員として、高齢者や認知症の兆しがある人々が外に出づらな状況があり、高齢者向けのイベントが開催されても移動手段の確保や、知らない人と交流する意欲を持たせるための支援が必要だと感じます。	大船渡	懇談会
募金集金の方法について再検討してほしい	行政連絡員として、緑の羽根募金や赤十字募金の集金を依頼されますが、これまでのやり方に倣って町内会費から振り込んでいます。各世帯からの集金が原則なのでしょう。もし、今のやり方で問題がないのであれば、募金については町内会に依頼していただいた方が手間が省けますので、検討してほしいです。	大船渡	提言票		
む3 人 づ 豊 か り な 心 推 進 育	10 学校教育の充実	小中学校のトイレの洋式化を推進してほしい	学校教育の充実についてですが、「快適に学べる環境整備」としてトイレの問題があります。大船渡市の小中学校の洋便器率は57.2%で、県内では下から5番目となっています。後期基本計画では、これを改善するために高い目標を設定し、進めてほしいと思えます。	末崎	懇談会
		末崎小学校のトイレ改修を進めてほしい	末崎小学校のトイレの改修を進めてほしいです。	末崎	懇談会

3 豊かな心を育む人づくりの推進	10 学校教育の充実	学校給食の無償化を実現してほしい	大船渡市の施策について、補聴器購入補助は県内でも進んでいるが、学校給食の無償化は他自治体と比べて遅れていると感じます。これらの施策を充実させてほしいです。	越喜来	懇談会
		学校教育におけるタブレット使用について、再考してほしい	デンマークで、子どもたちの学校教育におけるタブレットの使用中止により、学力が向上したというニュースを見ました。市でも、様々な情報を得て検討してはどうでしょうか。	赤崎	提言票
		市内小中学校のトイレ改修計画や洋便器化についての方針を示してほしい	市内小中学校のトイレの実態はすでに把握されていると思いますので、小学校の改築の見通しや中学校の校舎活用についての考え方を説明してほしいです。また、洋便器化に関しては、より高い数値目標を掲げて積極的に取り組んでほしいと考えます。	末崎	提言票
		学校給食有償の理由について教えてほしい	学校給食に関して、気仙地区では陸前高田市や住田町では無償で、大船渡市だけが有償である理由について教えてほしいです。	大船渡	提言票
		学校における地域活動の継続方法を検討してほしい	学校統合により地域に根差した活動が減ってしまったのは残念です。地域活動を継続する方法として、地域型部活動や郷土芸能部などを検討してほしいです。	日頃市	提言票
		吉浜小学校の今後の運営方針や再編計画を説明してほしい	吉浜小学校の児童数が減少している中で、今後の運営についてどのような方針で進めていくのか、合併や学校の再編などの具体的な計画を説明してほしいです。	吉浜	懇談会
	12 生涯スポーツの振興	市営球場のグラウンド周辺の環境（駐車場・トイレ・バックネット裏関係者席等）の整備をしてほしい	市営球場は昭和45年の岩手国体時に建設され、半世紀以上経過し、機能が不足しています。関係者によると、グラウンドは良いが、駐車場が狭く、トイレは1か所、関係者席が狭いなど、周囲の環境が整っていないということです。また、次の試合に出る選手が待つ場所もなく、改善が必要だと思います。大船渡市は野球が盛んな土地柄であり、学童野球の県大会も毎年開催されているため、子どもたちの夢に応えるために、設備の整備をお願いしたいです。	日頃市	懇談会
		老朽化した体育館の整備と施設拡充を進めてほしい	体育館の広さについてですが、現在の体育館は老朽化しており、狭いため試合の誘致ができない状況です。部活が盛んに行われているにもかかわらず、施設が古いために人が集まりません。その結果、他市に流れてしまっています。もし200人が大船渡に集まるようなイベントがあれば、経済効果も期待できると思います。スポーツ振興は重要だと思うので、施設の整備を検討していただきたいです。	立根	提言票
		スポーツ施設の整備をスピード感をもって進めてほしい	野球場他スポーツ施設の基本計画の策定に何年も費やし、結局「検討」で終わっている状況です。スピード感をもって対応してほしいです。市営球場などは、県内で最低レベルのもので、スタンダードのレベルまで整備してください。	日頃市	提言票
4 潤いに満ちた生活環境の創造	14 適正な土地利用の推進	高台移転跡地の今後の利用方針や計画を示してほしい	津波被害を受けた高台移転跡地が現在雑草に覆われている。市の所有地が地域環境に影響を与えているとまでは言わないが、今後の跡地利用についての方策や計画を示してほしいです。	蛸ノ浦	懇談会
	15 良好な生活空間の創造	悪臭問題の解決策を早急に講じてほしい	石橋前に住んでいますが、春から冬の初めにかけて南風が吹くと悪臭が漂い、時には1時間以上続くことがあります。発生源は川口橋周辺や盛川河口付近で、南風に乗って自宅に臭いが届きます。これにより生活が非常に困難で、市役所にも何度も相談しましたが解決には至っていません。地域住民でも同様の問題を抱えている人がいますが、声を上げない人も多いです。早急に解決策を講じてほしいと思います。	赤崎	懇談会
		悪臭問題のデータによる実態把握とトップダウンでの解決を求める	悪臭の問題については、市役所に何度も電話しており、令和5年度の環境審議会資料に記載された悪臭報告5件のうち、4件は私が報告したものです。電話の回数や同じ人による複数回の報告について、件数だけでなく実態を正確に把握してもらいたいと感じています。また、以前、悪臭の発生時刻や場所のデータを提供しようとしたが、受け入れられず、その後はデータ収集をやめました。しかし、実際の苦情や事実を積み上げることが市の施策にとって重要だと考えます。今日は、市長や部長、地区の皆さんと情報を共有し、トップダウンで解決に取り組んでほしいと思います。	赤崎	懇談会

4 潤いに満ちた生活環境の創造	15 良好な生活空間の創造	空き家対策にさらに踏み込んだ施策を講じてほしい	毎年、地域内に空き家が増えていきます。空き家対策として、もう少し踏み込んだ施策を講じてほしいと思います。	蛸ノ浦	懇談会
		役所庁舎の建替えと入り口道路の整備を検討してほしい	市役所の庁舎の建替えを検討してはどうでしょう。また、すぐに建替えできないのであれば、市役所の入り口の道路の整備を急いだほうがいいと思います。	蛸ノ浦	懇談会
		水道基本使用量を見直してほしい	水道料について、高齢者が少量しか使わない場合でも、使用量10トンまでが定額料金を支払わなければならないことを問題に感じています。母が入院した際には、ひと月で1トンしか使わなかったのに4,500円を支払いました。高齢者や少人数世帯に対して、10トンの定額を5トンや3トンに変更することで、料金負担を軽減できるのではないかと考えています。高齢者を特別扱いしてほしいということではなく、市民の節水意識を高めるためにも、水道料金体系の見直しをお願いしたいと思います。	盛	懇談会
		市内の空き家の状況把握と利用方針を示してほしい	市は、市内各地域に空き家がどれくらいあるのかを把握しているか、また空き家をどのように利用する方針なのかを示してほしいです。	蛸ノ浦	懇談会
		空き家の把握と対応策について市に示してほしい	市内の小中学校やアパートの解体に関する話がありましたが、もう一つ重要なのは空き家の問題です。空き家について、市がどの程度把握しており、どのような対応策を考えているのかを知りたいです。	盛	懇談会
		末崎中学校前の道路改善とバスルートの見直しをお願いしたい	大型バスが末崎中学校前の道路を運行する際、道路が狭く危険なので改善をお願いします。また、バスのルートについて、従来の道路と新しい道路のつながりなど、改めて見直してほしいです。	末崎	懇談会
		市営アパートの自治会共益費の確実な徴収方法を検討してほしい	自治会で集めている共益費を確実に集める方策を検討してほしいです。	盛	懇談会
		道路陥没状況の確認をお願いしたい	居酒屋泰州脇から入る道路が、寺澤菓子店の辺りまで陥没してきているので、確認をしてほしいです。	盛	懇談会
		サン・リア前県道の歩道改修をお願いしたい	サン・リア前の県道の歩道がデコボコしているので改修してほしいです。	盛	懇談会
		市道の脇の木・竹・草の管理改善をお願いしたい	・新県道経由の大型バスルートや、平地区から中学校への進入路改善についての県への要望は理解しますが、周辺市道の脇に生えている木や竹の繁茂状態を放置している状態は観光に悪いイメージを与えると懸念しますので改善してほしいです。 ・新県道を通らないルート（高田経由、丸森・船河原ルート）を含め、一般車両は市道を通ります。現状のまま竹や木、草が放置されているのは、交通安全上にも観光イメージにもマイナスであることは間違いありません。「椿サミット」は2月に開催されるため、それまでに改善してほしいです。	末崎	提言票
		空地や空き家の草木管理の強化をお願いしたい	空地、空き家の草や木が多くなり、熊の棲家になる恐れがあります。空き家の草木の管理について、対応をお願いしたいです。地権の問題もあるため簡単に対応できないかもしれませんが、専任の部署を設けて対応してほしいです。	立根	提言票
		立根・猪川地区に大きな公園を整備してほしい	小学5年生から立根・猪川地区に大きめの公園を整備してほしいという要望があります。	立根	提言票
		空き家になった教員住宅の維持管理を定期的に行ってほしい	綾里教員住宅について、現在空家となっていますが、草刈りをするなど、定期的に状態を確認しながら維持管理してほしいです。	綾里	提言票

16 交通・港湾物流ネットワークの充実	高齢者や障がい者向けの交通網整備を検討してほしい（再掲）	越喜来地区は坂道が多く、高齢者にとっては歩行が困難です。デマンド交通は事前予約が必要のため、タクシーを利用する人が多く、負担が大きいです。年を取って運転ができなくなっても住み続けられるよう、より便利な交通手段が必要だと思います。高齢者や体の不自由な方、小さな子どもを持つ家庭が安心して暮らせる交通網の整備を検討してほしいです。	越喜来	懇談会
	デマンド交通の地区格差改善を検討してほしい	10月から末崎でデマンド交通が始まることを知り、内容に驚きました。末崎は大船渡病院への直接移動が可能で、学割もありますが、崎浜では直接移動できず、学割ありません。同じ市内でこのような格差があるのは問題だと思うので、改善を検討してほしいです。	越喜来	懇談会
	中赤崎の復興とまちづくり計画の再評価をお願いしたい	中赤崎は復興が遅れ、現在も納豆一つ買える店舗がありません。震災後、市に「土砂撤去後にまちづくりを進める」と言われたことが復興が遅れた理由だと理解していますが、地域住民からは「買い物不便」との声が多いです。現在のまちづくりの計画をきちんと評価した上で、これからのまちづくりをお願いしたいです。	赤崎	懇談会
	後ノ入のバスルートの見直しと高齢者・障害者の利便性向上をお願いしたい	後ノ入では、以前は県交通のバスが、山側の上の方まで運行していたが、現在は新しい道路だけを走っており、高齢者や障害者が不便を感じています。利用者の利便性を考慮したルートに改善してほしいです。	赤崎	懇談会
	盛駅周辺の観光地へのアクセス改善と送迎車の導入を検討してほしい	三陸鉄道で県北から来た人が、盛駅で「どこかおすすめのところありますか」と尋ねてきますが、案内できる場所が、車で行く必要のある所ばかりです。夜は人も車も通らず、宿泊施設もなくなったため、送迎車などを用意して、観光地へのアクセスを改善すべきだと思います。	盛	懇談会
	立根地区から大船渡地区への交通手段としてバス運行の検討をお願いしたい	高齢になり運転免許証の返納を考えているが、立根地区から大船渡地区へ行くのが難しくなるため、陸前高田市のようにバスを運行する方法を検討してほしいです。	立根	懇談会
	都市圏からの来訪者のために交通機関の改善をお願いしたい	年祝いで東京から帰省する友人から「交通機関が何も無いではないか」と言われました。改善してほしいです。	立根	懇談会
	立根地区の買い物支援と交通手段の改善を考えてほしい	立根地区には、商業施設や学校、病院があり、割とすみやすい地区だということであったが、大船渡地区に買い物に行こうと思っても足がなければ行けません。足の工夫を真剣に考えてほしいです。	立根	懇談会
	BRT専用道の整備をJR東日本に働きかけてほしい	市からJR東日本に対し、陸前高田市にBRT専用道を整備するよう声掛けし、もっとBRTを便利に利用できるようにしてほしいです。	大船渡	懇談会
	赤崎地区でもデマンド交通を実施してほしい	デマンド交通を赤崎地区にも取り入れてほしいです。	赤崎	懇談会
	デマンド交通を市内全体に広げてほしい	越喜来地区と日頃市地区で実施しているデマンド交通について、今後、市内全体でどのような広がりを見せるのか説明してほしいです。	蛸ノ浦	懇談会
	永浜・山口の工業用地を利活用してほしい	永浜・山口の工業用地について、どのように利用する方針なのかを説明してほしいです。	蛸ノ浦	懇談会
	機能性の高いデマンド交通の実現と蛸ノ浦地区への導入を進めてほしい	デマンド交通について、市の登録者数と実際の利用者数を見て、利便性が低いと感じています。市は当初の計画どおり機能していると考えているのか、さらに工夫が必要と考えているのかを知りたいです。また、蛸ノ浦地区でもデマンド交通を導入を進めてほしいです。	蛸ノ浦	懇談会
下蛸ノ浦の道路通行止め時間の調整をお願いしたい	下蛸ノ浦の道路改良工事は、保育園入り口が朝8時から通行止め区間となっていますが、保育園の送迎が終わる9時以降に通行止めになるよう調整してほしいです。	蛸ノ浦	懇談会	

4 潤いに満ちた生活 環境の創造	16 交通・港湾物流ネットワークの充実	港湾利用の船舶増加を促進してほしい	港湾を利用する船を増やしてほしいです。	赤崎	提言票
		交流人口拡大に向けた道路整備と経済活動圏の拡大を推進してほしい	交流人口の拡大を目的として、大船渡市を含む県内陸部への道路交通アクセスを改善し、経済活動圏を広げるため、関連市町村と連携して強力に推進してほしいです。 具体的には、以下の取組が必要だと考えます。 ① 国道107号の高規格化と、県内陸部への道路整備の早期実現 ② 陸前高田市笹ノ田峠のトンネル化 ③ 重要港湾指定の山口岸壁の利活用促進強化 ④ 雇用拡大を目指した工場誘致	立根	提言票
		道路整備による都市圏への移動時間短縮を進めてほしい	盛岡や仙台、東京方面に行くにも本線から遠いことがネックになっています。道路がもう少し整備されれば、車での移動時間も短縮されると思います。	立根	提言票
5 やすらぎのある安全なまちづくりの推進	17 自然災害対策の推進	道路の避難誘導標識をもっとわかりやすく設置してほしい	道路に避難誘導標識をもっと分かるように付けてほしいです。	盛	懇談会
		後ノ入川の氾濫危険性と要支援者の避難方法について検討してほしい	後ノ入川付近の川床が浅くなっており、氾濫の危険がないか心配しています。また、後ノ入公民館の総会で避難所の決定が未だにされていません。要支援者の避難について、市役所に問い合わせたが、結局は自力で避難するよう言われました。このような状況では要支援者リストを作成する意味がないので、避難方法について真剣に考えてほしいです。	赤崎	懇談会
		豪雨災害への対策と弱者支援策の強化をお願いしたい	高齢化が進む中、災害時の弱者への対応は重要な課題であり、特に津波対策は進んでいるが、豪雨災害への対応が不足していると感じます。豪雨災害に対する弱者支援策を、市政でどのように位置づけるかを真剣に考慮してほしいです。	末崎	懇談会
		浸水想定区域の看板設置場所の確認と住民への周知をしてほしい	上手公民館に「降水浸水想定区域」の看板がありましたが、他の地域にも同様の看板が設置されているのか確認したいです。住民が分かりやすいように、浸水想定区域を示す看板をどこに設置したのかを示してほしいです。	立根	懇談会
		北笹崎方面への避難道整備を検討してほしい	加茂神社が避難場所となっているので、震災時に車で避難しましたが、避難生活を送るために大船渡中学校まで車で移動できない現実がありました。北笹崎方面への避難道を整備できないか、防災予算で対応できる方法がないかなどを検討してほしいです。 また、土砂災害の危険区域を考慮した砂防ダムを整備し、その上に道路を通す等、様々工夫できるのではないかと思います。	大船渡	懇談会
		住民の防災訓練への積極的な参加を促進してほしい	11月に実施される防災訓練について、案内文書が市長名でなく防災管理室次長名で行われたことから、市が防災訓練を重視していないのではないかと感じました。市長名で地域公民館長に依頼し、住民が積極的に参加できるよう配慮してほしいです。	猪川	懇談会
		盛川河口の津波シミュレーションを行ったか確認してほしい	震災後、防潮堤が整備されましたが、13年前には大津波が盛川を上って猪川の大渡橋付近まで来たことを踏まえ、再度大津波が発生した場合、盛川河口に津波が集まり、日頃市まで影響が及ばないか心配しています。市でシミュレーションを行ったかどうかということをお教えしてほしいです。	日頃市	懇談会
		災害時の要配慮者への配慮をお願いしたい	災害時の要配慮者への配慮をお願いします。	赤崎	懇談会
	消防団が消防操法の県大会参加時のために行った水出し訓練の水道代は、市で支払うことを検討してほしい	長崎地域の消防団5分団1部が支部大会と岩手県消防操法競技会に出場する際、水出し訓練をしましたが、自然水利がないことから消火栓を使用することとなりました。支部大会では市が水道代を支払いましたが、県大会は支部の代表となるため市は関係ないとのことで、参加した5分団1部が水道代を負担しました。市として防災や消防団の強化を図るであれば、県大会で市の代表として出場していることを考慮し、水道代を市で支払うことを検討してほしいです。	蛸ノ浦	懇談会	

5 やさ らぎ の あ る 安 全 な ま ち づ く り の 推 進	17 自然災害対策の 推進	盛川の堤防設置を岩手県に再度お願いしてほしい	盛川が氾濫するおそれがある場所で、川の水が陸に上る可能性がある地点は長安寺橋のたもとだと伺っています。1mの津波が起これば、沼川地域は逃げ場がないので、全滅になるのではないのでしょうか。震災前に計画されていた長安寺橋からまるよしドライブイン間の堤防建設が地権者の反対で中止されたようであるが、再度岩手県に堤防設置をお願いしてほしいです。	日頃市	懇談会
		防災行政無線放送設備の改善を検討してほしい	防災行政無線の改善をお願いしたいです。現在、防災行政無線の放送がほとんど聞こえない、又は聞きづらい状況です。家の中に設置している室内放送スピーカーは、他の部屋や離れた場所にいると全く聞こえないことが多いです。外からの放送も聞こえないことがあり、重要な情報がわからないことが多々あります。室内スピーカーの設置だけでなく、外のスピーカーの充実と、聞こえやすい放送設備の検討をお願いしたいです。	末崎	提言票
		防災行政無線放送に日時情報を追加してほしい	防災放送の情報に「日時」を加えてほしいです。火災の発生や鎮火、クマの出現など、発生した「いつ」の情報が抜けています。リアルタイムで聞ける人は別として、帰宅後に聞き直す人は不安のままていることがあります。	末崎	提言票
		防災士を計画的に養成してほしい	市内に「防災士」は、現在の人数で足りているのでしょうか。今後は計画的に毎年養成する必要があるのではないかと思います。陸前高田市は熱心に取り組んでいるようですが、県主催の養成講座は枠人数が少なく、遠方の久慈市や滝沢市での開催が多いため、ブロック単位での開催を促すなど、工夫をお願いしたいです。	末崎	提言票
		避難所のバリアフリー対応と扇洞会館のトイレの改修を検討してほしい	自然災害対策に関して、9月定例会で今野議員が避難所のバリアフリー対応、冷暖房の有無など92か所の避難所のうち懸念する箇所をどう捉えているか質問しました。現在の対応状況を確認したいです。また、扇洞会館が避難所に指定されていますが、和式トイレの不便さを解消するため、改修を検討してほしいです。	吉浜	懇談会
		太陽光発電に関するメリットと防災対策について説明してほしい	二酸化炭素削減の目標に太陽光発電が含まれているのではないかと考えていますが、企画政策部長が定例会において説明したメリットについては、具体的な部分がわかりませんでした。また、大量の太陽光パネルが敷設された後に想定以上の降水があった場合の防災対策についても不安があります。	吉浜	懇談会
	18 市民生活に身近な 安全確保	地域内の自然水利活用と防火水槽設置を検討してほしい	地域内では隣家との距離が広く、火災時に防火水槽がないエリアも多くあります。国道107号沿いのローソンからも2～3km離れ、水源が季節によって使いにくい場合があります。消防車が到着するのも15分ほどかかり、道路が一本しかないため渋滞のリスクもあるため自然水利の活用が必要と感じています。	猪川	懇談会
		泊里地区に防火水槽を設置してほしい	泊里地区の防潮堤には水門がなく、火災等の消火活動に必要な水利の確保が困難な状況です。そのため、防火水槽などの設置を要望します。	末崎	提言票
		消防団本部運営費を支援してほしい	消防団員の出勤手当が個人支給となったことにより、本部の運営費が後援会費に頼る状況となり、世帯数の減少により収入額が少なくなっています。このため、火災等の災害時に必要な食料や備品の購入など、本部の運営費で賄っている状況です。現状のままでは財政的に持ちこたえることが難しくなるため、予算の支援をお願いします。	吉浜	提言票
	6 の 自 然 豊 か な 環 境 の 保 全 と 創 造	20 自然環境の保全	海と森の関係を考慮し、牧野を森林に戻すことを検討してほしい	海と森の関係を考慮し、昔の森林だった牧野を森林に戻すことを望んでいます。景観や漁業、河川環境、防災の観点から、森づくりにシフトしてほしいです。	越喜来
市に、環境保全活動を総合的に取り組むための専任課の設置を検討してほしい			総合計画に「河川・湾内の水環境保全」や「自然環境保全活動の推進」が記載されていますが、大船渡市にはこれらに特化した課がなく、環境保全に関して市として総合的に取り組む必要があると考えます。	越喜来	懇談会

6	自然豊かな環境の保全と創造	20 自然環境の保全	自然環境の改善と自然教育の普及を進めてほしい	人口減少が大きな課題となる中、異常気象や地球温暖化の進行が懸念されます。国は「30by30」を掲げ、2030年までに陸・水源・海域の30%以上を生態系として保全することを目指しています。岩手県でも生物多様性保全の取組が進んでおり、当市でも自然環境の改善と自然教育の普及を進めるべきだと考えます。	綾里	懇談会
		外来種マルバフジバカマの対策と自然教育・環境教育の強化をお願いしたい	潮風トレイルの綾里コースでは、外来種のマルバフジバカマが急増しています。これは30年前の綾里川ダム工事時に県外から運ばれた芝生が原因とされています。今後は、自然教育や環境教育にも力を入れてほしいです。	綾里	懇談会	
		大窪山へのメガソーラー計画を見直してほしい	吉浜地域の生活に影響を与える大窪山へのメガソーラー計画は反対です。持続可能な生活環境を損なうことは、未来の世代に悪影響を与えます。五葉のメガソーラーを参考にして、経済効果や環境への影響について十分に検討すべきです。特に、吉浜川の源流域での計画は、過去の洪水や土砂崩れを考慮すると危険であり、上水道や農業用水にも悪影響を与える恐れがあります。この計画は賛成・反対の議論ではなく、地域の安全と持続可能性を守るために見直すべきです。	吉浜	提言票	
		太陽光発電によるリスクと大雨時の被害を考慮したハザードマップを作成し共有してほしい	太陽光発電事業によるリスクについて懸念があります。特に、27haの土地に78,660枚のパネルを設置することで、大雨が降った際の下流域での被害が心配です。過去の大雨による災害（九州や山形など）を考えると、このような問題は必ず起こり得るため、事前にハザードマップを作成してリスクを明確にし、住民と情報を共有することが必要だと思います。	吉浜	提言票	
		太陽光発電事業の影響について反対の立場を示してほしい	太陽光発電が山の上で行われることで、飲み水への影響や海の養殖、水田への不安が生じているため、事業に反対しています。市内の9つの部落のうち6部落が反対しており、決裁過程で地方自治法に抵触するような不正な事務があったという問題もあります。何よりも大切なのは飲み水と海の養殖への影響であることから、反対します。	吉浜	懇談会	
21 廃棄物処理対策の推進	再利用ごみの収集を、令和7年度から再度実施する方向で検討してほしい	当地区は今年3月まで再利用ごみの指定地域でしたが、それがなくなり、ごみ対策が後退したように感じます。再度、令和7年度から実施する方向で検討してはどうかと思います。	蛸ノ浦	懇談会		
	再利用ごみの再開に向けてリサイクル施設の整備をお願いしたい	再利用ごみの廃止後、来年度から再開される予定ですが、リサイクル施設の整備をお願いしたいです。	立根	懇談会		
	大野地域の不法投棄問題に対する市の対応強化をお願いしたい	大野地域でごみステーションに不法投棄があり、市民環境課に相談したところ「地域で処分してください」と言われました。警察には連絡しましたが、地域としては対応に限界を感じており、今後、不法投棄が増えることを懸念しています。	猪川	懇談会		
7	新たな時代を切り拓く 行政経営の確立	22 市民参画の拡充	総合計画に、女性の意見を反映させてほしい	市政懇談会には、女性の参加が少ないと感じます。市のどの会合に参加しても、いつも同じような人が集まっているように思います。計画には、様々な人の意見が反映されるのかが疑問です。	赤崎	懇談会
		人口減少や市の取組を高校生など若い人に向けて、若い市職員が伝えてほしい	今日は地域公民館長の代理で参加し、人口減少や市の取組について貴重な話を聞くことができました。自分もあと5年で老年人口に入りますが、会場には同年代の人が多いいと思います。こうした話は若い人にも伝えるべきで、高校の就職ガイダンスで話すのも一つの方法だと思います。また、人口問題を扱う際は、市の取組を前面に出し、若い職員が面白く熱く語る形で説明してもらいたいと感じました。	大船渡	懇談会	
		デジタル化を進めながらも、高齢者や障害者にもわかりやすい広報をしてほしい	広報おおふなどの発行が月1回になり、文字が小さく読みづらいです。また詳細はHPを参照するようになっていますが、これでは広報の役割を果たしていないと思います。デジタル化が悪いわけではありませんが、進めるのであれば、市民にもっと分かりやすく説明した方がいいと思います。効率化は必要ですが、市の施策は特に高齢者や障害者など、支援が届きにくい人々に対して、分かりやすく親切的な形で事業を展開してほしいと思います。	蛸ノ浦	懇談会	

7 新たな時代を切り拓く行政経営の確立	22 市民参画の拡充	まちづくりへの若年層や女性の参画を促進し、世代交代と変革を求める	今回の懇談会参加者も、いつものメンバーの定例会というような感じがし若年層や女性の参画が不足していると感じます。このままでは新しい展望は開けません。高齢者の意見も重要ですが、これからの時代の当事者たちが積極的に参加する場作りが必要です。変革と世代交代が求められています。	赤崎	提言票
		地域の声を施策に反映できるシステムづくりを進めてほしい	それぞれの地区・地域で特性があるので、地域の声を吸い上げることができるシステムづくりをしてください。	綾里	懇談会
		デジタル難民に配慮しながらデジタル化を進展させてほしい	行政だけでなく、市民生活のデジタル化は今後とも必要不可欠ですが、同時に「デジタル難民」が存在するのも事実です。特にアナログで育った高齢者にとっては、デジタル化は大きな壁となると思います。デジタル化を進める際には、得意な人だけでなく、不得手な人も権利や利益を享受できるような対応が必要だと思います。モデル地区を設定するなど、具体的な取組を進めることも一つの方法ではないかと考えます。今はアナログ世代とデジタル世代が混在する過渡期だと認識しています。	大船渡	提言票
		太陽光発電事業に若い世代の意見も取り入れてほしい	吉浜での太陽光発電事業に対する賛成・反対の意見が主に高齢者の間で表明されているが、若い世代の意見も重要です。先入観を持たず、若い世代の視点を聞いてほしいです。	吉浜	提言票
		若い世代の意見を反映して太陽光発電事業を検討してほしい	太陽光発電事業については、これまで地区の高齢者の発言が目立っていますが、若い方たちの考えを聞いて進めてほしいです。	吉浜	懇談会
	23 質の高い行財政運営の推進	国保税の均等割を廃止してほしい	大船渡市の施策について、補聴器購入補助は県内でも進んでいるが、国保税の均等割廃止は他自治体と比べて遅れていると感じます。これらの施策を充実させてほしいです。	越喜来	懇談会
		新しい取組の前に不要なものの整理を進めてほしい	新しいまちづくりに関連して、市営アパートや廃校の解体計画はあるのでしょうか。新しい事業も重要ですが、これまでやってきたことの整理も必要だと考えます。整理をせずに新しいことを進めても成功しないと思いますので、整理も進めてください。	盛	懇談会
		速やかに地域と協議し、廃校舎の取扱いについて方針を決めてほしい	学校統合が進む中、いくつかの校舎が残されており、十分に活用されていない状態で放置されていることが残念だと感じています。今後の取扱いについて、以前は地域の人々と意見交換をしながら進めるという話でしたが、進展していないのではないかと感じますので、速やかに進めてほしいです。	日頃市	懇談会
		市の不祥事の詳細について説明してほしい	市役所のミスで5,700万円の国からもらえるはずのお金が受け取れず、一般財源で補填されたということがありました。議会でもこの件について詳細な説明はされていないので、具体的な経緯の説明をしてほしいです。	赤崎	懇談会
		不祥事を繰り返さないでほしい	市職員の不祥事が繰り返されているので、きちんとしてほしいです。	赤崎	懇談会
		ふるさと納税事業にさらに積極的に取り組んでほしい	ふるさと納税額が令和5年度には、だいぶ上がったようです。中間委託事業者の働きが大きいものだと思いますが、さらに積極的に取り組んでいただきたいです。	蛸ノ浦	懇談会
		旧蛸ノ浦小学校の今後の取扱いについて方針を示してほしい	旧蛸ノ浦小学校の今後の在り方について、市の方針を示してほしいです。	蛸ノ浦	懇談会
		旧綾里中学校の今後の取扱いについて説明してほしい	旧綾里中学校は、グラウンドは一部使用しているが、校舎は全く使用していません。教育上の制約があって使用できないのか、どのような使い方ができるのかを説明してほしいです。	綾里	懇談会

7 新たな時代を切り拓く行政経営の確立	23 質の高い行財政運営の推進	立根地区が人口が減らない理由の分析をもとに、他の地区の人口減少対策を進めてほしい	赤崎町は45%の人口減少が予測されており、他の地区も減少するが、立根だけは減らないという予測が出ています。立根地区の人口が減らないのは、どのようなことが理由なのかを分析し、他の地区も立根地区のようになれば良いと考えます。人口減少を防ぐためにどのような産業や人口構成が必要かを調査・分析してほしいです。また人口減少の予測値だけでなく、人口減少対策を施した場合には、どのくらいこの予想値が改善するのか、希望を持てるような数値を示してほしいです。	赤崎	懇談会
		デジタル化で縦割りを越えた取組を期待する	自分の土地を里地・里山として地域に開放しています。デジタル田園都市国家構想について、「横断的」という言葉で説明されましたが、子育てなどの分野は縦割りの区分をせず、横のつながりを大切にすべきだと感じています。デジタル化は重要で、四つの基本目標と九つの施策は良いが、デジタル化を進めるなら、各部署の領域を超えた取組が必要だと思えます。	綾里	懇談会
		デジタルデータを活用した横断的な取組を進めてほしい	市の人口減少は進んでおり、新たなまちづくりには根本的な柱が必要だと思えます。デジタル田園都市国家構想は批判しませんが、各部門の責任だけでなく、デジタルデータを活用し横断的な取組を進めてほしいです。	綾里	懇談会
		選挙看板の削減を地方自治体から提案してほしい	参議院の補欠選挙には約8億円の費用がかかると報道されています。今後の選挙でも多くの経費が発生するため、例えば選挙看板の設置を控えるなど、地方自治体から提案し、全国的に看板をなくすような働きかけをしてほしいです。	蛸ノ浦	懇談会
		正確な課税処理を徹底してほしい	市職員は、正確な課税事務を進めてほしいです。	盛	懇談会
		人口減少対策を推進してほしい	地域の未来を守るために人口減少対策を強化してほしいです。	末崎	懇談会
		ふるさと納税については流出額も併せて周知してほしい	ふるさと納税における令和5年度の受入実績の拡大は嬉しいですが、流出額も周知してほしいです。	末崎	提言票
		転入者への行政情報提供を充実させてほしい	今年6月に大船渡に移住しましたが、転入手続きの際、市の病院や施設、ゴミ捨ての曜日などに関するパンフレット情報が提供されると便利だと感じました。	立根	提言票
		大船渡地区の人口減少の背景と要因について明確に説明してほしい	大船渡町の人口減少が非常に深刻で、ショッキングな数値です。これは自然減が主な原因だと思いますが、大船渡町特有の要因があるのか、その説明がなかったように感じました。町の人口減少について、具体的な背景や要因を明確に説明してほしいです。	大船渡	提言票
		廃校舎の利活用方針を示してほしい	廃校舎の利活用の方針を示してほしいです。	日頃市	提言票
		太陽光発電に関する最良の判断をお願いしたい	市長には、太陽光発電に関して様々な視点から検討し、市の財政を増やすために、市民が納得できる方向で判断してほしいと考えています。吉浜地区のことだけでなく、広い視野で正しい判断を行うものと思っています。どのような決定でも、市長の決断に市民全員が協力し、市の発展に貢献することを期待しています。地域の声に流されず、全市民のために最良の判断をしてほしいです。	吉浜	提言票
		太陽光発電事業のメリットについて具体的な数字等による詳細な説明を求める	定例議会での企画政策部長の太陽光発電事業への「メリット」についての回答は、自然電力からの受け売りと感じられる内容でした。具体的な数字や量で明確に説明してほしいです。地元企業には納得できない額が提示され、まちづくりへの参画も売名行為と捉えています。市の関係者は、毅然とした対応をすることが重要だと思えます。	吉浜	提言票
		太陽光発電問題に対する市長のより良い判断をお願いしたい	太陽光発電問題が長年解決できず、地域内で意見が割れています。市民同士が心を開いて話し合うことも難しく、町の活性化の方法が見えません。市長には、吉浜地区の人たちが希望がもてるようにより良い判断を下してほしい。	吉浜	懇談会
	市がお金を作り出す仕組みにより、事業を推進できるようにしてほしい	市は、お金を作り出す仕組みを実施し、住民の要望に応える取組を進めてほしいと思えます。	吉浜	懇談会	

7 新たな時代を切り拓く行政経営の確立	23 質の高い行財政運営の推進	太陽光発電事業による財源確保と地域活性化を進めてほしい	少子高齢化が進み、税収の減少が懸念される中、太陽光発電事業は初年度に約8千万円弱の固定資産税が見込まれ、毎年一定の税収や地区に仕事生まれることが予想されます。これにより、財源確保が可能となることは市にとって重要です。太陽光発電は事業者から提供されるありがたい話であり、賛成すべきだと考えています。	吉浜	懇談会
		吉浜川の水資源を活かし収入を得る方法を検討してほしい	吉浜川のきれいな水は貴重な自然資源です。この水資源を活かす方法を検討してほしいです。また、例えば森林が持つ土砂災害防止機能のように、その価値を見える化し、その水資源を活かして収入を得る方法を考える必要もあります。また、せつかくの水資源を汚してしまうことがないように、将来の可能性を失わないようお願いしたいです。	吉浜	懇談会
		太陽光発電事業のメリット、デメリットを整理して事業を進めてほしい	太陽光に関しては、「Forbes」に掲載されている自然電力のような優れた事業者が関わっていると理解しています。そのため、事業の信頼性については一定の評価をしています。一方で、海や川が汚れる懸念が本当であれば、事業を進めるべきではないと考えています。	吉浜	懇談会
		太陽光発電事業の公民館長の同意書の権限について、その押印が有効かどうか確認してほしい	太陽光発電事業者である自然電力が事業を進めるための根拠として、地域の公民館長の同意書が提出されていますが、公民館長がそのような同意を出す権限を持つかどうかについて疑問を感じています。特に、公民館長の役割は旧大船渡市と旧三陸町で異なり、三陸町の公民館長は権限を持たない役職であるため、その押印が有効かどうか不安です。	吉浜	懇談会
	24 広域・大学連携の推進	近隣市町と連携して政策を進めてほしい	陸前高田市のように様々な団体と連携をしたり、陸前高田市、住田町などの近隣市町と手を取り合い協力しながら政策を進めてほしいです。	立根	懇談会
		気仙管内でスポーツ施設の共同利用などを通じた将来の基盤づくりを進めてほしい	市長の説明では、住田町との観光連携について説明があったが、陸前高田市との連携については触れていませんでした。今後の人口減少を考えると、気仙地域を一つの受け皿として進めるべきだと考えますが、その施策が見られません。また、市営球場や市民体育館の整備計画について、例えば、市営球場を大規模改修するのではなく、陸前高田市と球場施設の共同利用や運営を進め、将来の合併に向けた基盤作りを提案したいです。	猪川	懇談会
		ILCの誘致を推進してほしい	ILC誘致を推進し、地域の発展に繋げてほしいです。	猪川	懇談会
大綱・施策外	高齢者向けにマイナンバーカード導入の見直しを検討してほしい	高齢者にとってマイナンバーカードは使いづらく、人気がありません。紙の診察券の使用継続をお願いしたいです。任意とはいえながら、実質的に強制されている部分もあると思いますし、使用率を考慮しても、マイナンバーカードの導入を中止するか、せめて期限を延長すべきではないかと考えます。	立根	提言票	
	鷹生ダム管理事務所向かいの空き地を、誰でも自由に使える場所として整備してほしい	日頃市地区の軽トラ市に参加した経験があり、鷹生ダム管理事務所向かいの空き地で山野草を販売したいと考え、道路使用許可を求めて警察と県に確認しましたが、結論が出ませんでした。軽トラ市が年に1回の開催であるため、向かい側の空き地を誰でも自由に使える場所として整備してほしいです。	日頃市	懇談会	
	北方領土、拉致被害者、犯罪被害者救済の条例制定を提案したい	市政には関係ないが、北方領土早期返還、拉致被害者救済、犯罪被害者救済に関する条例を大船渡市に制定してほしいです。	日頃市	懇談会	